

3 成人保健事業

(1) 各種健康診査年度別受診状況

(単位：人)

個別健診実施期間		受診券送達日～令和7年2月28日					
地域集団健診実施機関		令和6年6月28日佐久市保健センターほか26日間					
基本項目 (特定健診)	健診形態	性別	年 齢 区 分				合 計
			35～39	40～64	65～74	75～	
			市民	国保加入者		市民	
	個別	男	57	474	996	1,092	2,619
		女	146	574	1,257	1,364	3,341
	地域集団	男	38	187	314	417	956
		女	104	216	453	492	1,265
	合計	男	95	661	1,310	1,509	3,575
		女	250	790	1,710	1,856	4,606
		計	345	1,451	3,020	3,365	8,181
備考	項目：身体測定・血圧測定・血液検査・検尿・心電図・問診・診察						
	年齢区分：令和7年3月31日現在の年齢により区分						
がん 検診等	検診項目		検診形態			合 計	
			個別	集団	単独		
	胃がん検診(内視鏡)		－	－	2,300	2,300	
	胃がん検診(X線)		112	－	104	216	
	肺がん検診(らせんCT)		284	－	292	576	
	肺がん検診(X線)		4,017	2,042	609	6,668	
	大腸がん検診		4,076	1,273	1,095	6,444	
	子宮頸がん検診		357	466	1,309	2,132	
	乳がん検診(マンモグラフィ)		398	509	882	1,789	
前立腺がん検診		1,679	522	440	2,641		
肝炎	B型C型肝炎ウイルス検査		219	67	131	417	
骨	骨粗しょう症検診(超音波法)		－	705	－	705	

※平成25年度より誕生日健診から個別健診へと名称が変更となりました。

(2) 個別健診のまとめ

※平成25年度より誕生日健診から個別健診へと名称が変更となりました。

①年齢区分・男女別受診者数及び指導区分別人員

(単位：人)

年齢区分	受診者数			総合指導区分別人員						
	男	女	計	異常なし	要観察	要指導	要治療	要精検	治療中	
35～39歳	57	146	203	15	16	105	1	55	11	
40～44歳	68	67	135	4	14	60	0	43	12	
45～49歳	72	83	155	4	8	66	0	51	26	
50～54歳	73	81	154	3	5	66	0	52	28	
55～59歳	100	111	211	1	9	76	0	74	51	
60～64歳	161	232	393	2	8	120	0	124	139	
65～69歳	377	484	861	3	25	237	2	220	374	
70～74歳	619	773	1,392	6	32	324	1	318	711	
75歳以上	1,092	1,364	2,456	7	51	580	1	525	1,291	
計	2,619	3,341	5,960	45	168	1,634	5	1,462	2,643	
割合	43.9%	56.1%	100%	0.8%	2.8%	27.4%	0.1%	24.5%	44.3%	
前年度	計	2,569	3,334	5,903	51	172	1,743	10	1,392	2,535
	割合	43.5%	56.5%	100%	0.9%	2.9%	29.5%	0.2%	23.6%	42.9%

②基本項目検査結果による生活習慣病疾患有所見者

(要観察・要指導・要治療・要精検・治療者数)

(単位：人)

年齢区分	高血圧境界領域	高血圧	心電図異常あり	貧血など(疑い含む)	肝臓疾患(疑い含む)	糖尿病(疑い含む)	腎機能障害など(疑い含む)	脂質代謝(疑い含む)	合計
35～39歳	16	13	41	63	56	72	32	106	399
40～44歳	20	12	24	42	49	52	25	75	299
45～49歳	32	24	27	54	73	80	28	95	413
50～54歳	41	20	34	45	66	99	23	104	432
55～59歳	45	53	55	53	105	144	51	156	662
60～64歳	102	87	103	95	186	277	110	301	1,261
65～69歳	245	200	259	196	395	625	245	688	2,853
70歳以上	1,233	1,039	1,487	1,040	1,958	2,953	1,537	2,775	14,022
計	1,734	1,448	2,030	1,588	2,888	4,302	2,051	4,300	20,341
割合	29.1%	24.3%	34.1%	26.6%	48.5%	72.2%	34.4%	72.1%	

※境界領域：上130-139 下85-89

③上記生活習慣病疾患有所見者のうち要精検・要治療者の精密検査結果の状況

(単位：人)

検査項目	要精検・要治療者数	左のうち精検受診者	検査結果		所見の主なもの
			所見なし	所見あり	
血圧	531	333	85	248	経過観察、生活指導
心電図	72	46	5	41	経過観察、要治療
血液一般	319	182	85	97	経過観察、治療中
肝機能	683	463	200	263	経過観察、生活指導
腎機能	222	152	59	93	経過観察、治療中
尿酸	16	8	1	7	要治療、経過観察、生活指導
血糖	218	144	42	102	経過観察、要治療、食事療法
脂質	847	507	155	352	経過観察、要治療、生活指導
合計	2,908	1,835	632	1,203	

※腎機能に尿蛋白・尿潜血含む

※血糖に尿糖を含む

(3) 地域集団健診のまとめ

①年齢区分・男女別受診者数及び指導区分別人員

(単位：人)

年齢区分	受診者数			総合指導区分別人員						
	男	女	計	異常なし	要観察	要指導	要治療	要精検	治療中	
35～39歳	38	104	142	10	87	—	2	18	25	
40～44歳	29	26	55	4	28	—	0	14	9	
45～49歳	22	37	59	5	25	—	1	14	14	
50～54歳	41	38	79	5	30	—	1	22	21	
55～59歳	34	50	84	2	16	—	3	35	28	
60～64歳	61	65	126	4	31	—	2	36	53	
65～69歳	103	156	259	1	54	—	2	86	116	
70～74歳	211	297	508	4	69	—	3	158	274	
75歳以上	417	492	909	8	64	—	13	306	518	
計	956	1,265	2,221	43	404	—	27	689	1,058	
割合	43.0%	57.0%	100.0%	1.9%	18.2%	—	1.2%	31.0%	47.6%	
前年度	計	1,022	1,181	2,203	45	418	—	34	696	1,010
	割合	46.4%	53.6%	100.0%	2.0%	19.0%	—	1.5%	31.6%	45.8%

②基本項目検査結果による生活習慣病疾患有所見者

(要観察・要指導・要治療・要精検・治療者数)

(単位：人)

年齢区分	高血圧 境界領域	高血圧	心電図 異常あり	貧血など (疑い含む)	肝臓疾患 (疑い含む)	糖尿病 (疑い含む)	腎機能障害など (疑い含む)	脂質代謝 (疑い含む)	合計
35～39歳	8	4	54	12	11	7	12	29	137
40～44歳	9	2	15	1	7	2	7	15	58
45～49歳	9	5	25	7	6	8	7	23	90
50～54歳	10	13	32	4	12	14	17	44	146
55～59歳	19	17	34	2	8	14	25	41	160
60～64歳	36	27	61	1	17	26	40	63	271
65～69歳	71	76	104	14	24	80	94	156	619
70歳以上	402	563	709	142	81	568	819	730	4,014
計	564	707	1,034	183	166	719	1,021	1,101	5,495
割合	25.4%	31.8%	46.6%	8.2%	7.5%	32.4%	46.0%	49.6%	

※境界領域：上130-139 下85-89

③上記生活習慣病疾患有所見者のうち要精検・要治療者の精密検査結果の状況

(単位：人)

検査項目	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	検査結果		所見の主なもの
			所見なし	所見あり	
血圧	41	19	2	17	生活指導、経過観察、要治療
心電図	91	71	31	40	経過観察、治療中
血液一般	28	25	5	20	要治療、再検査予定
肝機能	54	35	4	31	生活指導、要治療、再検査予定
腎機能	103	46	14	38	治療中、経過観察、要治療、再検査予定
尿酸	21	9	0	9	生活指導、要治療、再検査予定
血糖	63	44	3	41	生活指導、治療中、要治療、再検査予定
脂質	123	58	10	48	生活指導、要治療、経過観察
合計	524	307	69	244	

※腎機能に尿蛋白・尿潜血含む

※血糖に尿糖を含む

④地域集団健診結果報告会年次推移

目 的 受診者が自身の健康状態について理解し、生活習慣の改善や適切な受診に繋げる機会とする。

実施方法 74歳以下の保健指導が必要な者及び希望者に個別指導を実施

【保健指導が必要な者】

- ・特定保健指導の積極的、動機づけ支援対象者
- ・重症化予防事業対象者
- ・栄養指導対象者（上記以外かつ血液検査データに異常がある者等）

	健診受診者		結果返却方法				来庁及び訪問、郵送等
			結果報告会				
	全数	再掲) 74歳以下	対象者	参加者 (希望者含む)	実施回数	参加率 ※対象者の参加率	全数
R 2 年度	2,603	1,839	536	350	38	60.1%	2,253
R 3 年度	2,465	1,711	606	349	34	52.0%	2,116
R 4 年度	2,256	1,419	524	268	29	48.7%	1,988
R 5 年度	2,203	1,361	525	377	28	67.3%	1,826
R 6 年度	2,221	1,317	644	368	27	61.3%	1,853

(4) 特定健診・特定保健指導実施状況

○目的

糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化危険因子であるメタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を抽出し、要因となる生活習慣を改善するための支援を行う。

○健診種別特定保健指導実施状況 (R5)

健診種別	受診者	支援	対象者	利用者	終了者	終了率
地域集団健診	1,143	積極的	44	30	25	56.8%
		動機付け	111	87	84	75.7%
個別健診	3,192	積極的	80	36	27	33.8%
		動機付け	224	109	107	47.8%
人間ドック	1,178	積極的	9	3	3	33.3%
		動機付け	79	31	29	36.7%
結果書	335	積極的	3	0	0	0.0%
		動機付け	5	0	0	0.0%
市補助	35	積極的	2	0	0	0.0%
		動機付け	7	4	4	57.1%
職場健診	5	積極的	0	0	0	0.0%
		動機付け	2	1	1	50.0%
全体 (R5) (40歳以上)	5,888	積極的	138	69	55	39.9%
		動機付け	428	232	225	52.6%
		合計	566	301	280	49.5%

※確定値は毎年次年度10月末算出

○特定健診受診率・特定保健指導終了率の経年変化

	R1	R2	R3	R4	R5
特定健診受診率 (%)	41.0	40.3	47.3	44.8	44.0
特定保健指導終了率 (%)	63.5	55.4	45.8	45.0	50.8

○保健指導対象者の減少率

項目	R1	R2	R3	R4	R5
①昨年度の特定保健指導の利用者数	431	417	356	353	297
①のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)	76	72	68	61	60
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率 (%)	17.6	17.3	19.1	17.3	20.2
特定保健指導の対象者数(小計)(人)	677	648	756	620	567

(国保連作成法定報告)

(5) 糖尿病性腎症重症化予防事業実施状況

○糖尿病性腎症重症化予防事業実施状況

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6
対象者把握人数	252	165	235	116	108	240
保健指導実施人数	213	119	162	95	44	100

(6) がん検診のまとめ

(令和7年5月末時点)

①胃がん検診

胃部（内視鏡）検査

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	62	3	1	0	0	0	1	胃炎：1 要治療：2 経過観察：1 胃癌以外の悪性病変：1 胃潰瘍：1 その他の胃疾患：2
55～59歳	57	2	1	1	0	0	0	
60～64歳	124	2	1	0	1	0	0	
65～69歳	131	7	2	0	0	0	1	
70～74歳	279	12	6	1	1	0	4	
75歳以上	379	17	9	2	5	0	2	
計	1,032	43	20	4	7	0	8	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	135	1	0	0	0	0	0	要治療：5 経過観察：2 ピロリ菌陽性：1 胃炎：2 その他の胃疾患：3
55～59歳	97	2	2	0	0	0	2	
60～64歳	216	2	0	0	0	0	0	
65～69歳	188	1	0	0	0	0	1	
70～74歳	313	7	4	1	0	0	3	
75歳以上	319	11	7	0	0	0	7	
計	1,268	24	13	1	0	0	13	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	197	4	1	0	0	0	1	胃炎：3 要治療：7 経過観察：3 胃癌以外の悪性病変：1 胃潰瘍：1 その他の胃疾患：5 ピロリ菌陽性：1
55～59歳	154	4	3	1	0	0	2	
60～64歳	340	4	1	0	1	0	0	
65～69歳	319	8	2	0	0	0	2	
70～74歳	592	19	10	2	1	0	7	
75歳以上	698	28	16	2	5	0	9	
計	2,300	67	33	5	7	0	21	

(令和7年5月末時点)

①胃がん検診

胃部（X線）検査の計

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	15	1	0	0	0	0	0	軽微変化：1 経過観察：2
45～49歳	16	2	2	0	0	0	2	
50～54歳	5	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	6	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	16	1	1	0	0	0	1	
65～69歳	29	0	0	0	0	0	0	
70～74歳	4	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	6	0	0	0	0	0	0	
計	97	4	3	0	0	0	3	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	44	1	0	0	0	0	0	
45～49歳	26	0	0	0	0	0	0	
50～54歳	4	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	6	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	14	0	0	0	0	0	0	
65～69歳	17	1	0	0	0	0	0	
70～74歳	2	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	6	2	0	0	0	0	0	
計	119	4	0	0	0	0	0	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	59	2	0	0	0	0	0	軽微変化：1 経過観察：2
45～49歳	42	2	2	0	0	0	2	
50～54歳	9	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	12	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	30	1	1	0	0	0	1	
65～69歳	46	1	0	0	0	0	0	
70～74歳	6	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	12	2	0	0	0	0	0	
計	216	8	3	0	0	0	3	

②肺がん検診

胸部X線検査、肺らせんCT検査の計

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	81	6	4	1	0	0	3
45～49歳	79	3	1	0	0	0	1
50～54歳	109	7	4	2	0	0	2
55～59歳	125	10	7	3	0	0	4
60～64歳	195	10	7	3	0	0	4
65～69歳	414	17	11	5	1	0	5
70～74歳	668	41	29	9	0	0	20
75歳以上	1,195	69	51	16	1	2	32
計	2,866	163	114	39	2	2	71

経過観察：32
再検査予定：8
要治療：4
その他の呼吸器疾患：9
炎症性変化：5
他院（他科）へ紹介：2
陳旧性結核：1
肺気腫：2
炎症性結節：1
肺線維症：1
軽微変化：6

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	130	8	3	1	0	0	2
45～49歳	155	3	2	0	0	0	2
50～54歳	150	14	9	1	0	1	7
55～59歳	166	7	4	2	0	0	2
60～64歳	313	15	8	2	0	0	6
65～69歳	568	34	20	5	1	0	14
70～74歳	824	41	29	5	1	0	23
75歳以上	1,471	83	58	21	1	0	36
計	3,777	205	133	37	3	1	92

経過観察：27
再検査予定：28
要治療：9
その他の呼吸器疾患：5
炎症性変化：3
他院（他科）へ紹介：2
陳旧性結核：1
炎症性結節：1
軽微変化：10
陳旧性炎症変化：3
骨折：1
陳旧性肺炎：1
乳がん：1

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	211	14	7	2	0	0	5
45～49歳	234	6	3	0	0	0	3
50～54歳	259	21	13	3	0	1	9
55～59歳	291	17	11	5	0	0	6
60～64歳	508	25	15	5	0	0	10
65～69歳	982	51	31	10	2	0	19
70～74歳	1,492	82	58	14	1	0	43
75歳以上	2,666	152	109	37	2	2	68
計	6,643	368	247	76	5	3	163

経過観察：59
再検査予定：36
要治療：13
その他の呼吸器疾患：14
炎症性変化：8
他院（他科）へ紹介：4
陳旧性結核：2
肺気腫：2
炎症性結節：2
肺線維症：1
軽微変化：16
陳旧性炎症変化：3
骨折：1
陳旧性肺炎：1
乳がん：1

結核・肺がん検診実施状況（検診車による胸部X線検査）

結核・肺がん検診受診結果			精密検査結果	
受診者数	要精検者数	精密検査受診者数	結核	肺がん（疑い）
601	24	21	0	2

③大腸がん検診

便潜血検査

(令和7年5月末時点)

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	71	1	1	0	0	0	1	要治療：31 軽微変化：7 経過観察：30 処置不要：8 精検不要：5 他院(他科)へ紹介：2 大腸ポリープ：9 その他：1 再検査予定：3
45～49歳	76	4	3	2	0	0	1	
50～54歳	103	7	6	2	0	0	4	
55～59歳	107	9	4	0	0	0	4	
60～64歳	179	11	6	0	0	1	5	
65～69歳	406	26	11	4	0	0	7	
70～74歳	661	44	27	7	0	0	20	
75歳以上	1,124	123	73	15	4	0	54	
計	2,727	225	131	30	4	1	96	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	123	8	5	3	0	0	2	要治療：21 軽微変化：8 経過観察：32 処置不要：15 精検不要：2 大腸ポリープ：9 他院(他科)へ紹介：4
45～49歳	159	5	1	0	0	0	1	
50～54歳	176	6	2	0	0	0	2	
55～59歳	177	7	4	1	0	0	3	
60～64歳	319	14	9	2	0	0	7	
65～69歳	595	24	18	5	0	0	13	
70～74歳	844	53	36	11	2	0	23	
75歳以上	1,324	94	60	20	0	0	40	
計	3,717	211	135	42	2	0	91	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	194	9	6	3	0	0	3	要治療：52 軽微変化：15 経過観察：62 処置不要：23 精検不要：7 他院(他科)へ紹介：6 大腸ポリープ：18 その他：1 再検査予定：3
45～49歳	235	9	4	2	0	0	2	
50～54歳	279	13	8	2	0	0	6	
55～59歳	284	16	8	1	0	0	7	
60～64歳	498	25	15	2	0	1	12	
65～69歳	1,001	50	29	9	0	0	20	
70～74歳	1,505	97	63	18	2	0	43	
75歳以上	2,448	217	133	35	4	0	94	
計	6,444	436	266	72	6	1	187	

頸部細胞診

(令和7年5月末時点)

④子宮頸がん検診

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
20～24歳	52	3	3	1	0	0	2	要治療：12 経過観察：21 他院(他科)へ紹介：1 再検査予定：8 その他の婦人科疾患：5 軽微変化：1 頸管ポリープ：1 治療中：1 処置不要：2
25～29歳	61	3	3	0	0	0	3	
30～34歳	240	12	7	1	0	0	6	
35～39歳	170	10	9	3	0	0	6	
40～44歳	208	9	0	0	0	0	6	
45～49歳	141	12	7	0	0	0	7	
50～54歳	218	10	7	2	0	0	5	
55～59歳	132	9	5	1	0	0	4	
60～64歳	250	9	4	0	0	0	4	
65～69歳	178	5	4	0	0	0	4	
70～74歳	259	9	4	2	0	0	2	
75歳以上	223	5	3	0	0	0	3	
計	2,132	96	56	10	0	0	52	

⑤乳がん検診

マンモグラフィ

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	182	12	9	2	0	0	7	軽微変化：15 経過観察：7 のう胞：8 再検査予定：15 乳腺症：5 肺繊維症：1 要治療：1 良性腫瘍：1
45～49歳	151	10	9	1	1	0	7	
50～54歳	239	21	16	7	0	0	9	
55～59歳	136	6	4	3	0	0	1	
60～64歳	278	9	8	3	0	0	5	
65～69歳	201	13	8	3	1	0	4	
70～74歳	322	20	13	3	1	0	9	
75歳以上	280	17	15	3	1	0	11	
計	1,789	108	82	25	4	0	53	

⑥前立腺がん検診

P S A

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	119	1	0	0	0	0	0	経過観察：63 要治療：2 再検査予定：10 前立腺肥大症：1
55～59歳	158	3	2	0	1	1	0	
60～64歳	226	9	3	0	2	0	1	
65～69歳	439	32	19	3	2	0	14	
70～74歳	642	68	40	3	5	7	25	
75歳以上	1,057	104	53	2	5	9	36	
計	2,641	217	117	8	15	17	76	

(7) B型C型肝炎ウイルス検査のまとめ

(単位：人)

年齢区分	受診者数			結果別人員		
	男	女	計	要精検者数	左のうち精検受診者数	判定結果（陽性）
40～49歳	26	72	98	1	0	1
50～59歳	29	24	53	0	0	0
60～69歳	89	70	159	0	0	0
70歳以上	46	61	107	0	0	0
計	190	227	417	1	0	1
割合	45.6%	54.4%	100.0%	0.2%	0.0%	0.2%

(8) 骨粗しょう症検診のまとめ

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	骨粗しょう症で あった者	骨粗しょう症 以外	骨量減少で あった者
40歳	70	0	0	0	0	0	0
45歳	42	1	0	0	0	0	0
50歳	126	0	0	0	0	0	0
55歳	77	4	2	0	2	0	0
60歳	147	11	8	1	6	0	1
65歳	96	17	10	2	5	0	3
70歳	147	22	18	3	10	0	5
計	705	55	38	6	23	0	9
割合		7.8%	69.1%	15.8%	60.5%	0.0%	23.7%

(9) 重症化予防講演会

ア 生活習慣病等重症化予防講演会

(ア) 目的 市民の健康意識を高め、健康状態に応じて生活習慣を見直すきっかけづくりを行う。

(イ) 日程等

日にち	会場	参加者（人）
7月31日（水）	佐久市市民創錬センター	121

(ウ) 内容 「肝臓から脂肪を落とす飲み方・食べ方」

(エ) 講師 佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長（兼）外科部長 尾形 哲 医師

イ 慢性腎臓病重症化予防講演会

(ア) 目的 腎臓を傷める因子と腎臓の関わりについての知識の普及、啓発を行い、新規透析導入を予防する。

(イ) 日程等

日にち	会場	参加者（人）
1月31日（金）	佐久平交流センター	87

(ウ) 内容 「－腎臓はからだの鏡－80歳で腎機能（eGFR）40を維持しよう！
（腎機能の低下・eGFRスロープ）」

(エ) 講師 ほしまち診療所院長 佐久総合病院腎臓内科非常勤医師 萩原 正大 医師